

「天然ガス転換」の年を迎えて

鳥取ガス株式会社

取締役社長

児嶋洋悟



「天然ガス」は、二十一世紀を担う基幹エネルギーです。理由は①地球環境を守るクリーンエネルギー②世界中に埋蔵され長期安定供給をお約束できるからです。

近代兵器は無残な大量殺戮を招きましたが、もし第三次世界大戦が勃発すれば人類は滅亡すると言われています。ところが名作『ネバード・エンディングストーリー』の作家ミヒヤエル・エンデは「第三次世界大戦は既に始まっている。それは環境破壊である。」と警告しています。

私たちはいまなにを行動し、次世代になにを残すべきか。鳥取ガスは、まず都市ガスの「天然ガス転換」こそ責務と考え、今春四月から十ヶ月にかけ、市内を四十五ブロックに分けて順次実施することにしました。

転換時期はあらかじめお知らせしますが「二日半」のご在宅協力が不可欠です。市民の皆さまにはご都合もあるかと思いますが、新世紀への大事業にご理解賜りますようお願い申し上げます。